

<p>科目名：口腔衛生学Ⅱ〈含、歯科衛生統計〉</p>		<p>必修</p>	<p>1単位(45時間)</p>	
<p>(Oral Health & Public Health Ⅱ)</p>				
<p>履修年次/時期：2年次 後期</p>		<p>授業形態：講義</p>		
<p>主担当教員：戸田 真司</p>				
<p>主担当教員詳細：実務経験 歯科医師25年：実務経験から人々の暮らしを支えることを目的とした地域保健活動に必要な基礎的知識が身につくよう授業を行う。</p>				
<p>担当教員名：宋 文群</p>				
<p>学修目的</p>	<p>歯と口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組みを学修する。具体的には疾病異常の原因、予防に関する科学的事実と基礎を正しく理解し、必要な知識と技術を身につけ、患者の教育と指導の実践の能力を修得する。</p> <p>関連するCP： CP2,CP4</p> <p>科目No. S2B07H03</p>			
<p>この科目が目的としているDP</p>	<p>1. 医療専門職としての倫理観を有する。</p>	<p>(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。</p>	○	
		<p>(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。</p>	○	
	<p>2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。</p>	<p>(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。</p>	○	
		<p>(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。</p>	◎	
		<p>(3)社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。</p>	○	
	<p>3. 口腔の健康支援を通し全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。</p>	<p>(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。</p>	○	
		<p>(2)優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。</p>	○	
		<p>(3)歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。</p>	○	
	<p>◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP</p>			
	<p>到達目標</p>	<p>歯科衛生士としての地域歯科保健に関する知識と技術を修得し、地域住民のライフステージに応じた予防と健康増進を支援するとともに、他医療職と連携をとりながら、地域社会で歯科保健活動を実践することができる。</p> <p>①歯科疾患の指標を説明できる。 ②歯科疾患の疫学を説明できる。 ③衛生統計の基礎と歯科保健統計を説明できる。 ④地域歯科保健活動の進め方と実際を説明できる。 ⑤ライフステージに対応した地域歯科保健活動を説明できる。</p>		
<p>授業概要</p>	<p>第1学年で習得した口腔衛生上の主として応用的な面、とくに歯科疾患や歯磨き状況などの診査結果を指標化したり、統計処理ができるようにする。</p>			
<p>評価方法</p>	<p>学期末本試験(100点満点) 課題の実行度に応じて加点を行う。 授業中の「私語」「指示のない携帯端末の使用」「教員に断りをせずに行われた離席」など、不適切とみなされる受講態度が認められる場合には減点を行う。 試験に対するフィードバックを行う際には、個別対応でなく掲示にて行う。</p>			
<p>予習・復習時間</p>	<p>【予習課題】0.5時間 【復習課題】0.5時間</p>			
<p>教科書</p>	<p>1年次に購入した「歯科衛生士テキスト・口腔衛生学?口腔保健統計を含む一(学建書院)」を使用します。</p>			
<p>参考書</p>	<p>講義中に紹介します。</p>			
<p>オフィスワー連絡先</p>	<p>戸田 真司：月～金曜日12:00～12:50、16:00～17:00 4号館 2階(戸田研究室) toda.s@kdu.ac.jp 出張や会議などにて不在の場合がありますので、事前にメールをいただくと円滑に対応できます。 宋 文群：月～金曜日16:00～17:00 第2研究棟 4階 口腔衛生学第1研究室 song@kdu.ac.jp 出張や会議などにて不在の場合がありますので、事前にメールをいただくと円滑に対応できます。</p>			

実施回	第1回	実施日	2026/09/07	時限	2	班	
授業計画	疫学の概論と研究手法 ①疫学の定義を説明できる。 ②疫学研究の方法と特徴を説明できる。 ③疫学研究の進め方を説明できる。	予習	教科書P99-103				
		復習	教科書P99-103				
		キーワード	疫学の定義、疫学の研究手法、記述疫学、分析疫学、実験疫学、前向きコホート研究、後ろ向きコホート研究、患者対照研究、介入研究、無作為化比較試験、二重盲検法、疫学研究の進め方				
授業形態	講義	担当	○荒川、戸田				

実施回	第2回	実施日	2026/09/14	時限	2	班	
授業計画	う蝕の検出基準と指標 ①数量化の必要性を説明できる。 ②う蝕検出法を説明できる。 ③乳歯と永久歯のう蝕経験指標を説明できる。	予習	教科書P104-106				
		復習	教科書P104-106				
		キーワード	う蝕の検出基準、う蝕経験指数、DMF、DMF者率、DMF歯(歯面)率、DMFT(S)指数、dmf、def、df、DHC、RID index、う蝕抑制率				
授業形態	講義	担当	戸田				

実施回	第3回	実施日	2026/09/24	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患に関する指標および表現法 ①歯肉炎と歯周炎の肉眼的特徴を説明できる。 ②歯周疾患に関する指標を説明できる。	予習	教科書P107-116				
		復習	教科書P107-116				
		キーワード	PMA指数、PI、PDI、GBcount、GI、CPI				
授業形態	講義	担当	戸田				

実施回	第4回	実施日	2026/09/28	時限	2	班	
授業計画	口腔清掃状態、歯のフッ素症と不正咬合の指標 ①口腔清掃状態の指標を説明できる。 ②歯のフッ素症指標を説明できる。 ③不正咬合の指標を説明できる。	予習	教科書P116-123				
		復習	教科書P116-123				
		キーワード	OHI、OHI-S、Quingley・HeinのPI、PHP、PIL、PCR、CFI、DAI				
授業形態	講義	担当	戸田				

実施回	第5回	実施日	2026/09/30	時限	4	班	
授業計画	歯科疾患の疫学的特性 ①歯科疾患の疫学的特徴を説明できる。	予習	教科書P124-132				
		復習	教科書P124-132				
		キーワード	う蝕の疫学特性、歯周疾患の疫学特性、口腔癌の疫学特性				
授業形態	講義	担当	宋				

実施回	第6回	実施日	2026/10/05	時限	2	班	
授業計画	調査と統計(1) ①標本調査の必要性和無作為抽出方法を説明できる。 ②歯科疾患実態調査の概要を説明できる。 ③主要な歯科保健に関する国家統計調査を説明できる。	予習	教科書P133-135、148-149				
		復習	教科書P133-135、148-149				
		キーワード	発生率、有病率、全数調査、標本調査、無作為抽出法、国民の歯科疾患・保健の状況、主な国家統計調査				
授業形態	講義	担当	宋				

実施回	第7回	実施日	2026/10/19	時限	2	班	
授業計画	調査と統計(2) ①スクリーニング検査の意義と有効性の判定指標を説明できる。 ②データ尺度と基本統計量を説明できる。 ③度数分布表とヒストグラムを説明できる。 ④正規分布の特徴を説明できる。	予習	教科書P135-143				
		復習	教科書P135-143				

		キーワード	スクリーニング検査、データの尺度、標本推測統計、度数分布表、ヒストグラム、基本統計量、正規分布
授業形態	講義	担当	戸田
実施回	第8回	実施日	2026/10/26
		時限	2
		班	
授業計画	調査と統計(3) ①平均値の推定を説明できる。 ②統計的検定法の使い分けを説明できる。 ③質問紙調査の概要を説明できる。	予習	教科書P144-147
		復習	教科書P144-147
		キーワード	相関、単純集計とクロス集計、平均値の区間推定、t検定、 χ^2 検定、分散分析、質問紙調査
授業形態	講義	担当	戸田
実施回	第9回	実施日	2026/11/02
		時限	2
		班	
授業計画	地域歯科保健 ①地域歯科保健活動の進め方を説明できる。 ②健康日本21の意義と目標を説明できる。 ③歯科口腔保健に関する法律の意義と目標を説明できる。	予習	教科書P151-170
		復習	教科書P151-170
		キーワード	地域歯科保健、プライマリヘルスケア、ヘルスプロモーション、地域歯科保健活動の進め方、健康日本21、健康増進法、歯科口腔保健に関する法律
授業形態	講義	担当	戸田
実施回	第10回	実施日	2026/11/09
		時限	2
		班	
授業計画	母子歯科保健 ①妊産婦と乳幼児の口腔の特徴を説明できる。 ②幼児の法定歯科健康診査を説明できる。	予習	教科書P170-179
		復習	教科書P170-179
		キーワード	妊産婦の歯科保健、乳幼児の歯科保健、1歳6か月児歯科健康診査、3歳児歯科健康診査
授業形態	講義	担当	戸田
実施回	第11回	実施日	2026/11/16
		時限	2
		班	
授業計画	学校歯科保健 ①学校保健の領域を分類できる。 ②学校三師の役割を説明できる。 ③学校歯科健康診断と事後措置を説明できる。	予習	教科書P180-190
		復習	教科書P180-190
		キーワード	学校保健の領域、学校三師、学校歯科保健、学校歯科健康診断、学校歯科保健教育、学校歯科保健管理、事後措置
授業形態	講義	担当	宋
実施回	第12回	実施日	2026/11/30
		時限	2
		班	
授業計画	産業歯科保健 ①産業保健の仕組みを説明できる。 ②職業性歯科疾患の特徴と予防を説明できる。 ③歯科医師による特殊健康診断を説明できる。	予習	教科書P191-201
		復習	教科書P191-201
		キーワード	職業性歯科疾患、産業保健活動、職域における口腔保健管理、歯科医師による特殊健康診断
授業形態	講義	担当	戸田
実施回	第13回	実施日	2026/12/07
		時限	2
		班	
授業計画	成人・高齢者・要介護者・障害者の歯科保健 ①各種法律に基づく成人・高齢者の歯科保健事業を説明できる。 ②在宅訪問歯科保健指導を説明できる。 ③要介護者・障害者の歯科保健を説明できる。	予習	教科書P202-209
		復習	教科書P202-209
		キーワード	高齢者の医療の確保に関する法律、特定健康診査・特定保健指導、歯周疾患検診、健康増進法、基本チェックリスト、在宅訪問歯科保健指導、介護保険法に基づく歯科保健、要介護者・障害者の歯科保健
授業形態	講義	担当	戸田
実施回	第14回	実施日	2026/12/14
		時限	2
		班	

授業計画	災害時歯科保健・国際歯科保健 ①災害時の歯科保健を説明できる。 ②国際歯科保健を説明できる。	予習	教科書P210-218		
		復習	教科書P210-218		
		キーワード	被災地での歯科保健活動、国際協力、SDGs、UHC		
授業形態	講義	担当	戸田		

実施回	第15回	実施日	2027/01/08	時限	4	班	
授業計画	口腔衛生学Ⅱのまとめ ※第1～14回の講義資料を持参してください。	予習	教科書P99～215				
		復習	教科書P99～215				
		キーワード					
授業形態	講義	担当	戸田				